



みんなの思いのつまった^{たすき}襷をつなげ!! (第38回町内一周駅伝9/29)



おおいだ

議会だより

No. **162**

2019.10.25

山形県大石田町ホームページ
<https://www.town.oishida.yamagata.jp>



携帯・スマホから
アクセス!

◆ 第3回定例会
(9月3日~12日)



平成30年度決算 庄司町政の総括	4
日本遺産追加認定 令和元年度補正予算	6
町の考えを問う 5議員が一般質問	8
政策提言書を提出	15
町の起業家 Vol.9	16

発行 山形県大石田町議会

平成30年度決算 町税減収は歳

入に大きく響く

全員賛成で
認定



ソバ畑（横山地内）

第3回定例会は、9月3日から12日までの10日間の会期で開かれ、令和元年度補正予算や平成30年度決算などの審議を行いました。

決算は特別委員会を設置し、詳細にわたり審査。その結果、全議案について全員賛成で認定しました。

平成30年度町税の決算額と収納率

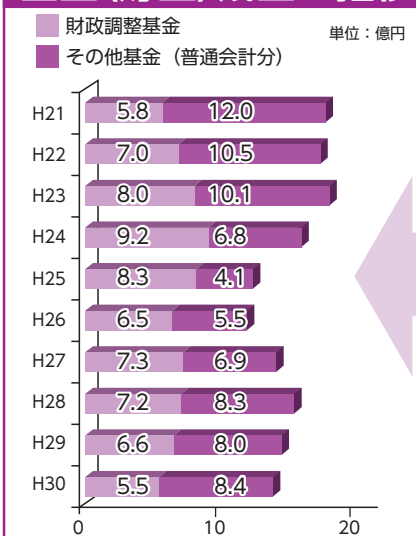
区 分	H29決算額	H30決算額	前年度比
町 民 税	2億6658万円	2億7670万円	1012万円
固 定 資 産 税	3億0389万円	3億0095万円	▲294万円
軽自動車税	2478万円	2555万円	77万円
た ば こ 税	1576万円	769万円	▲807万円
鉱 産 税	35万円	37万円	2万円
入 湯 税	1224万円	1141万円	▲83万円
都市計画税	1853万円	1802万円	▲51万円
合 計	6億4213万円	6億4069万円	▲144万円

町税は、自主財源の約3分の1を占めています。町の収入としてはとても大切なお金です。町民税は増額になりましたが、固定資産税は、評価替えなどがあり減額しています。たばこ税は、販売するお店の減少等により半分に減っていました。

収納率は
2年連続でダウン。

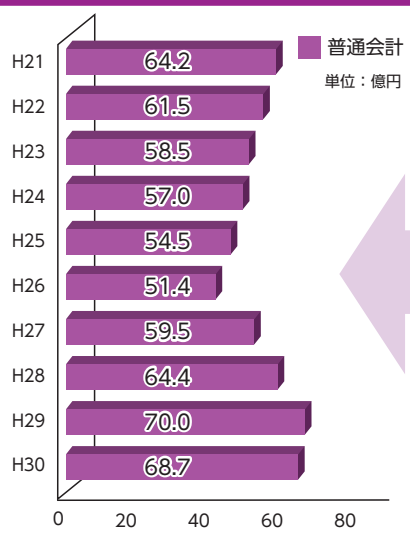
H26	H27	H28	H29	H30
↑ 95.9%	↑ 96.4%	↑ 96.9%	↓ 96.6%	↓ 96.5%

基金（貯金）残金の推移



最近の基金残高は、「ふるさと応援基金」で増額となっていました。が、「財政調整基金」等が減額となったため、全体的に減っています。

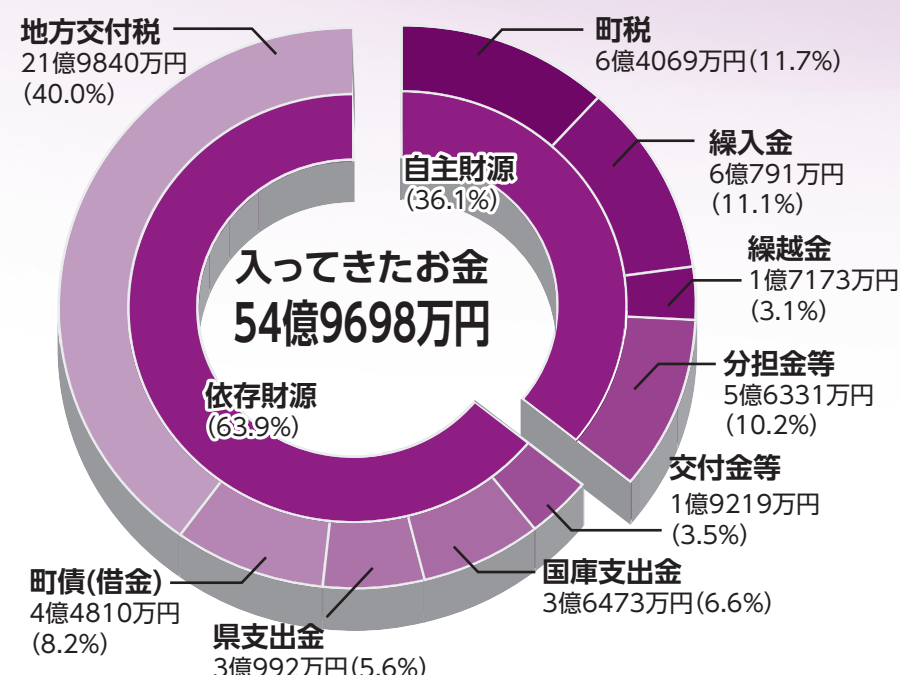
町債（借金）残高の推移



町債残高は、これまで少しずつ減らしてきましたが、町民交流センター建築工事に伴い増額となっています。

たばこ税・固定資産税が減

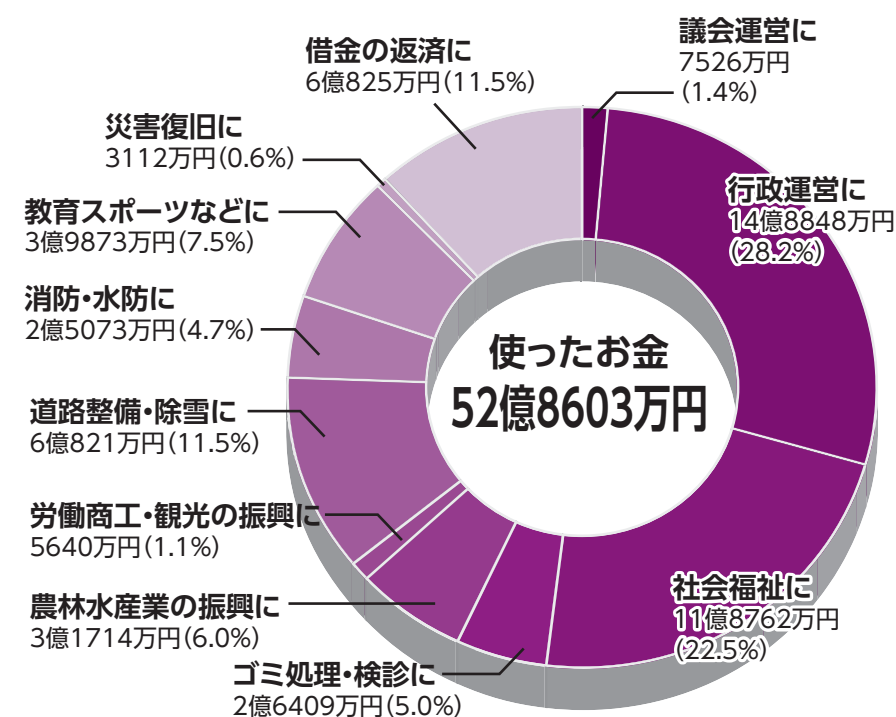
一般会計歳入歳出決算



減らない町債(借金)
残高 68億7千万円

【自主財源】
町税や繰越金など、町が独自に調達した財源。

【依存財源】
地方交付税や国庫支出金など、国・県から定められた金額が交付される財源。



庄司町政の総括となった決算議会 過ぎゆく平成時代の決算から見えるもの

一般会計予算 【全員賛成】

通勤手当

村形 昌一 委員

町 職員の通勤手当の総額が、庄司町長

になる前に比べ、百万円以上増額しているが、町長 確かに町外から通勤する職員は多くなっている。総務課長 居住と職業の自由は憲法でも保障されている。難しい問題だが近隣市町村の事例も参考にしたい。

老人クラブ

村形 昌一 委員

ク ラブ数、会員数も減る一方で、存続の危機がどう思う。町長 各地区で色んな事情がある。課題などを話し合っていきたい。

駅施設の整備

大山 二郎 委員

狭 イトイレや少ないコインロッカー等、観光滞在に結びつく整備が必要なのは。町長 多額の予算を必要とする内容のため、交付金など活用できる制度があれば検討したい。

6次産業化

村形 昌一 委員

8 年前から一貫して6次産業化を支援していくと言ってきたが、結果はどうだった。町長 いろんな点で伸びている。今度あったま里ランド敷地内に洋菓子店ができるが、起爆剤になってもらいたい。



元気いっぱい老人クラブ（体育レク大会 9/13）

除雪機購入補助金

大山 二郎 委員

個 人的な購入に対する補助金だが、町主導の基に地域単位での除雪機の導入など考えられないか。町長 区長の方々と話し合い検討したい。



狭く窮屈なトイレ（大石田駅）

合併浄化槽

齋藤 公一 委員

普 及率を上げるにはどうしたらよいか。町長 高齢化世帯など課題は多いが、地道に説明し話を進めていく。

虹のプラザ

大山 二郎 委員

ホ ールの舞台装置は費用削減のために職員で操作できないか。町長 検討したが、特殊な資格が必要であり、技術的にも専門家に委託せざるを得ない。

奥の細道サミット

小玉 勇 委員

一 般の方は講演会にしか参加できなかった。盛り上がりには欠けたのではないか。町長 あくまでも首長を主とした会議形式である。

国民健康保険特別会計 【全員賛成】

遠藤 宏司 委員

基 金残高が大きくなってきている。2億円を目指すということだが、根拠は。町長 安定経営を考えれば、そういう基準になる。

大山 二郎 委員

大 きく基準を超えた積立額になった場合、保険税の見直しはあるのか。町長 国保運営協議会で協議したうえで判断したい。



決算特別委員会委員長
岡崎 英和

決算特別委員会とは予算が適正に使われたかを審査するための委員会です。

審査の結果、平成30年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。



「奥の細道サミット」総会（2018.7.14）

町民の信用をえられる行政運営を!

一般会計

【全員賛成】

「山寺と紅花」日本遺産

村形昌一 議員

大 石田町も追加認定され「文化の町」に相応しい形づけができたが、

町長 舟運文化をもう一度掘り下げ、特殊提壁画や文化財をもっとPRできるよう勉強していく。
教育長 大石田の素晴らしいところを子ども達に伝えられるよう、先生方とも話をしていきたい。

遠藤宏司 議員

交 流人口拡大に、歴史や文化の情報発信にもっと力を入れるべき。

町長 教育委員会や観光協会とも連携して交流人口の拡大を図っていく。

中学校前道路を県道に

大山二郎 議員

無 散水消雪道は修繕費もかさむので県道に昇格させ経費節減しては。

町長 いろんな形の中で、県と協議しながら考えていきたい。



これが日本遺産認定書(役場ロビー)

大山二郎 議員

退 去するとき施設はどのようなものか。原状回復して返却になるのか。

副町長 契約書の中に盛り込む予定だ。重要なことはきちんと記載する。

土地開発公社の解散
【全員賛成】

岡崎 英和 議員

解 散後に引き渡される資金は、建設関連予算として使えないか。

町長 使用目的はまだ決まっていないが検討していく。



新しい「かあちゃん市場」



文化の風薫る大石田 ~日本遺産に!



小学校統合

大山二郎 議員

統 合計画は早めに策定すべき。

町長 もう少し時間をかけて話し合っていく。
教育長 令和6年まで3小学校児童数の激減はないが、いろんな条件を踏まえ検討していく。

温泉館の洗い場

岡崎 英和 議員

と なりの人の泡が流れ込まないような仕切りをするのが最近の時流だが。

町長 社長と検討しながら、可能ならば変えていきたい。



「仕切り」があれば快適だ

増税対策商品券

村形昌一 議員

補 助率100%の事業なので、できるだけ多くの町民に使ってもらう手立ては。

保健福祉課長 対象世帯に申請書を送り、子育て世代に引換券を送るなどできる限りの宣伝をしていく。

小玉 勇 議員

生 活が苦しい人には商品券ではなく現金を配った方がいいと思うが。

町長 国の制度なので変えられないが、いいアイデアがあれば提案してほしい。

印鑑条例の一部改正
【全員賛成】

村形昌一 議員

旧 姓でも印鑑登録できるといふことだが、使用したい町民への周知は。

町民税務課長 国の制度なので、国からのチラシ等もあると思うが、町でも広く広報していく。

教育委員会委員の任命
【全員賛成】

遠藤宏司 議員

間 違った任期で、当初任命された教育委員について、責任はどう考える。

町長 本人には説明をして理解いただいているが、十分にお詫びしたい。今後このようなことがないように対応する。

教育委員会委員の任命に同意



矢作善一さん(東町)を教育委員会委員として任命することに全員が同意しました。任期は令和元年10月1日から4年間。



道路改良事業の凍結は

関 幸悦 議員

財政事情が好転した折に整備していく

町 長

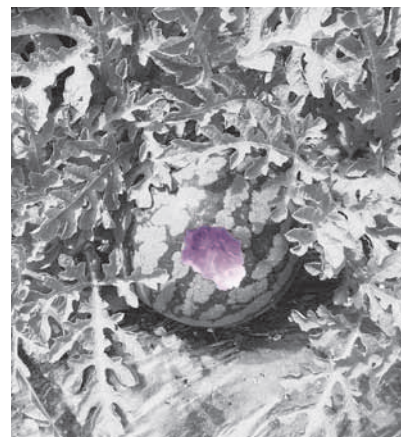


安全を守るグリーンベルト（役場小学校線）

町道小菅田沢線
生活に欠かせない重要な道路。地区民の願いが叶い、道路整備に着手と思われたが、事業は凍結と説明された。子どもたちの安全確保や道路整備をどのように進めていく。町長 事業費が7千万円を超える見込みになった。当町の財政状況を考えると苦渋の決断。拡幅工事ではなく、他の安全対策を考えたい。

具体的には、警察と協議を行い調整している。グリーンベルトやドットラインを施したいと地区役員に提案したが、反対の声もある。土側溝の土砂の堆積がひどく、雨水があふれ児童の通学、車両の通行に支障がある。町長 土砂の堆積については、掘削して支障のないようにして行きたい。財政事情が好転した折に再度計画を考えたい。

デマンド型タクシー
福祉バスは、停留所が遠い地区や、冬期間は危険が伴い不便との声がある。デマンド型乗合タクシーを導入する考えは。町長 もともと福祉バスはスクールバスの有効利用という視点でスタートしたもの。時間的制約や車両の大きさから狭い道路の運行や、停留所設定は困難な状況。デマンド型導入については、高齢者の増加が確実に、公共交通機関もないことを考慮すれば、研究していきたい。



大事なスイカにカラス被害（小菅地内）

鳥獣被害対策
近隣市町村でクマ、イノシシ、カラスなど農作物への被害が多発している。当町でもスイカへの被害があり、未然に防ぐため鳥獣被害対策実施隊によるパトロールを要請できないか。町長 当町の農作物の被害は、近隣自治体に比較すると少ない状況。今年は、鳥獣対策実施隊に捕獲許可を出し、カラスの捕獲を実施したが、根本的な解決にはならなかった。生産者組織でパトロールを実施するのが現実的と考える。

町の考えを問う

関 幸悦 議員

- ◆町道整備は
- ◆福祉バスの見直しは
- ◆鳥獣被害対策は

9ページ

小玉 勇 議員

- ◆2期目でやり残したことは何か。また、次の4年間の公約は
- ◆全国学力・学習状況調査の結果は

10ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆固定資産税の過大課税の対応は
- ◆諸課題に道筋をつける考えは

11ページ

村形 昌一 議員

- ◆大石田町を陶芸のまちへ
- ◆大石田鉱山から出る粘土を有効活用せよ

12ページ

大山 二郎 議員

- ◆町長のビジョンは
- ◆幼児教育無償化に伴い、給食費はどうするのか
- ◆雪対策は

13ページ

5 議員が一般質問



一般質問とは…

大石田町の様々な課題等について、議員が町に考えを聞くことを言います。

質問内容は議案とは関係なく議員が自由に決めます。議員1人当たりの持ち時間は1時間。



手つかずの諸課題に道筋を

遠藤宏司 議員

限られた予算の中、検討する

町 長



完成が遅れている流雪溝工事(鷹巣地区)

残された課題
県内で2番目に高額な国保税。平成30年度決算で国保基金は1億143万円、今年度中に7千万円の積み増しが可能になる。引き下げの考えは。町長 基金の積立額を考慮したうえで、適正な税率となるよう議論を進めていく。尾花沢市は給食費へ半額の助成をしている。当町も支援できないか。

町長 現状では時期尚早との考えだ。尾花沢市は高校3年まで医療費を無料にしている。当町も拡大できないか。町長 限られた予算である。今の段階で拡大は考えていない。流雪溝未整備の小菅、今宿、駒籠地区に整備の道筋をつけられないか。町長 国に当町の冬期間の状況説明を継続し、流雪溝整備手法を検討していく。

固定資産税課税ミス
本年度分の還付額をいつまで確定できるのか。町長 早期に確定させ、年度内に完了するよう努めている。山形市は相続登記されていない資産の税額の算出に誤りはないとしている。尾花沢市は過去10年分の還付を考えているという。

当町は法律どおり5年というのをおかしい。過去の分は、いつまで確定し還付できるのか。町長 年度ごとに確認、確定する必要がある。2年から3年かかるの見込んでいます。改めて、町民の皆様へ深くお詫びを申し上げ、解消に向けて早急に取り組んでいきたい。



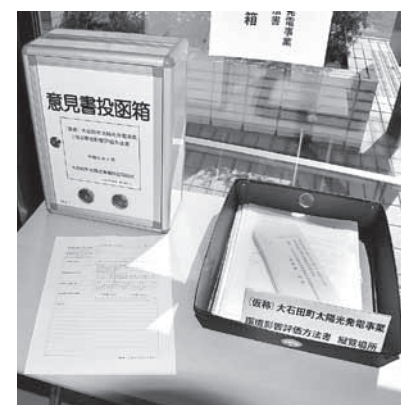
おいしい給食風景(南小)



消防分署の安全祈願祭(8/29)

3期目は何を
2期8年の自己分析は。町長 虹のプラザの完成、消防分署工事の目途が立ちハード面に関しては自負している。これからはソフト面に最大限、努力したい。小学校は当面3校存続との話だが、複式学級解消だけのことでなく、競争力はどうなるのか。町長 小規模校のデメリットを少しでもなくすために各小学校の横の連携をさらに強化し、切磋琢磨につながる方法を構築していく。

空き家の解体
新聞では鶴岡市の旧ホテルが「工事費用1億8千万円のうち、国の補助金が1億1千万円で撤去される」との記事があった。町はもっと情報収集に力を入れるべき。町長 今、他市町村の取り組みを検討している。これから具体策を考えていく。約60%の補助の計算だ。町長のやり残したことで実行すべき。町長 国の補助を活用し町が直接解体できる制度がある。十分比較検討していく。



環境影響評価方法書縦覧(役場ロビー)
(令和元年9月25日で終了)

全国学力調査
当町の結果の分析は。教育長 小学校国語、算数とも良い成績。中学校については県の平均を下回っているが、県とのマイナ幅が縮まっており成績は上昇しつつある。初めての中学校英語は、県平均が全国より3ポイント下回っている。当町は。教育長 残念ながら県平均よりも下回っている。英語学習や教育課程の見直しを進める必要がある。これからどんなことをするつもりか。教育長 3小学校の同学

年を集め、虹のプラザで合同の英語学習をしたい。競争心も目覚めるのではと期待する。また義務教育の授業を十分にやった上で英語等を発展させる事業も夢に描いている。**メガソーラー事業**
環境影響評価方法書の縦覧中。着々と計画は進行している。町はどうする。町長 今は、具体的な内容が示されていないので判断できない。2、3年後には判断、決断をしなければならない。町長 町民、議会の意見を聞いて判断していく。

やり残したことは何か
小玉 勇 議員
ソフト面は不足と感じる
町 長



陶芸家を呼び込む施策を

村形昌一 議員

陶芸は芸術家と商売とは方向性が違う

町長

大石田を陶芸のまちへ

最近、「日曜美術館」の放映などで町の陶芸が注目されてきているのでは。

町長 これまで多くのマスコミや情報誌に取り上げられ、町の観光PRにも大きく貢献していただいている。

どう認識しているか。

町長 陶芸家がそれぞれ個性的な作品を発表し、陶芸教室や個展及び販売を行い、普及活動をしていただいている。

平成26年発行の町政要覧記事中、ブルーノ・ピール氏と高橋廣道氏の対

談で、「粘土がこれだけ出ることは、宝の山だ。夢は大石田の陶芸家が500軒とあった。」

町長 町として踏み込んで考えたこともないので、まずは指針を考えてみたい。文化芸術面からは、教育長 現在、小中学生は陶芸をする機会がある。幅広い体験を積ませ芸術の引き出しとなればと考える。

町として「大石田焼」をもっと活用してはどうか。

町長 ガラス工芸家も含め、観光ボランティアやパンフレット、町のホームページなどで情報発信

していきたい。
支援策や今後の展開は。
町長 ふるさと納税の返礼品や景品等で、陶芸の里として売り出すこともいいと考えている。

粘土の有効活用

東北珪砂株式会社から発生する粘土の状況は。

町長 珪砂を取り出す過程で月に約1200トン発生する。

粘土の処分困っているらしいが、用途は。

町長 以前は外壁メーカーやレンガメーカーと取引していたが、現在は大浦の堆積場への処分と陶芸用に若干提供している。町が利用することで新たな展開が図れないか。

町長 止水目的、例えば堤体工事の材料などに使えないかと考えるが、広くアイデアを求めたい。



町の優良企業（東北珪砂株式会社HPより）



場所をとらず雪を解かす融雪車

3期目のビジョン

これまでハード面を整備してきた。今後は雪対策や移住、定住対策を進め、人口減を食い止めたいと述べているが、具体的なビジョンは何か。

町長 新築住宅への助成や小型除雪機購入への補助金などをやってきた。「大石田町移住定住・人材確保推進協議会」を中心に、町独自で都内での「移住セミナー」を開催、対象者を絞った事業展開をしていく。

雪対策は

最上川からの取水による流雪溝整備は、町単独での施設整備になるため諦めたと言うが、今後どうしていくのか。

町長 一昨年末まで検討した農業用水、隴気川からの取水について、再度、県と現地調査等行いながら、検討していく。除排雪に「融雪車」の導入を検討してみても。試算では、今より安く除排雪ができる。

町長 考えてみる余地はあると思う。今後勉強して検討してみたい。



給食費（3～5歳児）無料に

大山二郎 議員

3歳から保育料給食費無料にします

町長

給食費無料化

3歳から5歳児までの保育料が10月から無料化になる。3月議会で給食費も無料にとの問いに対し、考えるとしていた。無料にしていくなか。

町長 保育所の給食費については、子育て支援の観点から、3歳児から5歳児までは当面徴収しないものとする。

子育てで一番大変なのは、0歳から2歳まで、同じように給食費を無料にすべきでは。



おいしい給食ありがとう！（大石田保育園）

新議長就任

第3回定例会最終日に村岡藤弥さんが議員を辞職したの
で、同日、議長選挙が行われ、
その結果、齋藤公一議員が議
長に就任しました。

任期は11月26日まで。
大石田町議会議員は、欠員
1名となっています。

議長就任にあたり

浅学非才の私ではありますが、
「町民の町民による町民のため
の政治」が私の信条であります
ので、議会も町民の信頼を得て、
新たな町の創出にもつながるも
のでなければいけないと思いま
す。このような議会になるよ
う頑張りますので、町民のご理
解とご協力をお願いします。

議長 齋藤公一

政策提言書を提出！



議長と両委員長より町長へ(9/12 議場)

流雪溝に代わる除排雪



危険空き家の撤去



小学校統合問題



人口減少の歯止め



議員のなり手不足解消



「政策提言書」提出にあたり

二元代表制のもと、町民の意思を反映
し、開かれた議会を目指すため、平成25
年3月に議会基本条例を制定した。第5
条では、少なくとも年1回以上報告会を
開催することと定めている。

本年も4月10日から12日まで町内
3ヶ所において第9回報告会と対話集
会を開き66名の出席を得た。

皆さんから寄せられた色々な話をま
とめ、来年度の町の事業に考慮しても
らうべく提言書として第3回定例会最
終日に町長に提出した。

17項目のうち主なものは、
・流雪溝の代わりにする除排雪の方
法はどうするか。

・危険な空き家の撤去
・早急な小学校統合計画

・定住促進と人口減少の歯止め
・なり手不足の中、女性や若者が議
員として活躍できる環境整備

これらは町全体の課題である。我々議
員はもちろん、執行部も本気で課題解決
に立ち向かっていかねばならない。

【議会活性化検討特別委員会

委員長 小玉 勇

「政策提言書」全文は
町ホームページをご覧ください。

<https://www.town.oishida.yamagata.jp>



携帯・スマホから
アクセス！

表紙の写真

9月29日に行われた「大石田
町一周駅伝」の二コマです。
北小チームの4連覇で幕を閉
じた今大会でしたが、ゴールま
ではたくさんさんのドラマがあり
ました。途中まで、大小チーム
が北小チームに3分以上の差を
つけ、今年の優勝は大小チーム
かと思われました。しかし後
半、怒涛の大逆転。南小チーム
も一位を走る区間があり、どの
チームも大健闘でした。
南小チームの赤のユニフォーム
がとても映える秋の一日とな
りました。

大石田町長選挙 大石田町議会議員選挙

告示：10月29日(火)
投票：11月3日(日)

任期満了による大石田町長選挙・大石田町議会議員選挙は10月29日（火）に告示され、
11月3日（日）に投開票が行われます。

これからの大石田町のまちづくりを担う人たちを選ぶ、みなさんにとってもっとも身近で
大切な選挙です。町民のみなさんの価値ある1票を投票しましょう。



みんな投票すっべ!

【期日前投票】

◆期間◆
10月30日(水)
11月2日(土)

午前8時30分～午後8時

◆場所◆
役場1階 町民ホール

※車イス用の投票記載台
を用意しています。

※靴を脱ぐことなく投票
できますので、投票日
に都合の悪い方はぜひ
期日前投票を活用くだ
さい。

大石田町の未来は 皆さんの大切な1票から！

太陽光発電事業の開発行為に反対を求める請願

採択
賛成多数

○請願者 大石田町の水と緑を守る会代表 早坂泰子
○紹介議員 小玉 勇
○請願要旨

「大石田町太陽光発電事業」は、多くの自然環境破壊を引き起こし、農産物
や大石田そのものの印象まで一変させる危険性があります。事業着手後の
撤退などに至った場合、大石田町の財政基盤そのものを揺るがしかねない
深刻なダメージになる恐れがあります。これらの理由で「太陽光発電事業
計画」に係る開発行為着手に反対するものです。町執行部と議会には事業
会社に対し、慎重かつ厳重な監督をしていただきたくお願いするものです。

町の起業家

Vol.9

仲通地区 菅野 研 さん

Sugano Ken



東根市在住 (32歳)

・家族構成 妻 長女 次女 ・趣味 筋トレ・ギター
・頑張っていること 仕事 ・一言 よろしくをお願いします!

どんなお店ですか

みんなが集まる居酒屋です。

大変だったことは

料理、ドリンクメニューの考案はもちろんですが、とにかく体力勝負なところ。

今後の事業展開や抱負

県内各地へ数店舗の展開を考えています。

大石田町のイメージは

自然が豊か。そばの町。人の温かさ。住みやすそうな町だと感じています。

この仕事で感じたことは

様々な年代の方とお会いする機会が増えて、色々なことが勉強になります。店を通じて人の温かさに触れ、成長していると感じています。

お店の悩みは

若い人たちの飲酒離れが居酒屋にとって深刻な問題です。若い人たちに気軽に来てほしい。

大石田町議会へ一言。

若者の流出を食い止めてください。

ジョッキパフェ



おすすめメニューがたくさんあるよ!

創作DINING があでん

住 所：大石田町大字大石田甲632-5
電 話：0237-35-5023 携 帯：090-1495-7011
営業時間：17：30～24：00
定休日：日曜日
☆レディースデー：平日限定 2,000円
2時間飲み放題（おつまみ&デザート付）



広々としてくつろげる店内

議会を傍聴しませんか

◆次回の定例会は

12月10日(火)～12月16日(月)の予定です。

お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先

大石田町議会事務局
電話 35-2111(内線312) FAX35-2118

議員よりコメント

「テーブル席」「座敷席」の他に「掘りごたつ式」の座敷も複数。色々な場面に対応できる町内屈指のレイアウト。若者が集いやすい価格設定も魅力。ハード面ばかりでなく、まじめな店主の大石田に対する熱い思いが一番の売りです。お気軽に足を運んでみてください。【記 岡崎】

編集後記

今年は統一地方選挙の年。県内の首長、市町村議員選挙の最終盤として、町長と議員の改選が11月3日同日に執行されることになった。

前回は両方とも無投票となり、町民の選択権が失われることになった。

特に議員は、どの町村もなり手不足で無競争や、多くても1名から2名オーバーする少数激戦の選挙が多かった。

庄内町では、定数に満たないまま欠員となっている。さて、今回はどうする。町を思う、若い方や女性の熱い挑戦を期待したい。

【記 芳賀】

広報常任委員会

委員長 村形 昌一
副委員長 岡崎 英和
委員 小玉 勇
委員 遠藤 宏司
委員 芳賀 清